

# 自己評価票

- 自己評価は全部で100項目あります。
- これらの項目は事業所が地域密着型サービスとして目標とされる実践がなされているかを具体的に確認するものです。そして改善に向けた具体的な課題を事業所が見出し、改善への取り組みを行っていくための指針とします。
- 項目一つひとつを職員全員で点検していく過程が重要です。点検は、項目の最初から順番に行う必要はありません。点検しやすい項目（例えば、下記項目のⅡやⅢ等）から始めて下さい。
- 自己評価は、外部評価の資料となります。外部評価が事業所の実践を十分に反映したものになるよう、自己評価は事実に基づいて具体的に記入しましょう。
- 自己評価結果は、外部評価結果とともに公開されます。家族や地域の人々に事業所の日頃の実践や改善への取り組みを示し、信頼を高める機会として活かしましょう。

## 地域密着型サービスの自己評価項目構成

	項目数
I. 理念に基づく運営	22
1. 理念の共有	3
2. 地域との支えあい	3
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	5
4. 理念を実践するための体制	7
5. 人材の育成と支援	4
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	10
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	4
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	6
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	17
1. 一人ひとりの把握	3
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	3
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	10
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	38
1. その人らしい暮らしの支援	30
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	8
V. サービスの成果に関する項目	13
合計	100

## ○記入方法

### [取り組みの事実]

ケアサービスの提供状況や事業所の取り組み状況を具体的かつ客観的に記入します。(実施できているか、実施できていないかに関わらず事実を記入)

### [取り組んでいきたい項目]

今後、改善したり、さらに工夫を重ねたいと考えた項目に○をつけます。

### [取り組んでいきたい内容]

「取り組んでいきたい項目」で○をつけた項目について、改善目標や取り組み内容を記入します。また、既に改善に取り組んでいる内容・事実があれば、それを含めて記入します。

### [特に力を入れている点・アピールしたい点] (アウトカム項目の後にある欄です)

日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入します。

## ○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。

家族 = 家族に限定しています。

運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。

職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。

チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

## ○評価シートの説明

評価調査票は、プロセス評価の項目(No.1からNo.87)とサービスの成果(アウトカム)の項目(No.88からNo.100)の2種類のシートに分かれています。記入する際は、2種類とも必ず記入するようご注意ください。

事業所名	グループホームあかり(岐阜苑)
(ユニット名)	2F
所在地 (県・市町村名)	岐阜県岐阜市大洞1丁目3-4
記入者名 (管理者)	井澤 美智子
記入日	平成 19年 3月 26日

# 地域密着型サービス評価の自己評価票

(  部分は外部評価との共通評価項目です )

取り組んでいきたい項目

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>			
1. 理念と共有			
1	<p>○地域密着型サービスとしての理念</p> <p>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている</p>	<p>地域の中に出掛け、情報交換することでホームの生活に違和感なく地域の一員になって頂ける様な住み慣れた場所になる様な支援を心がけております</p>	
2	<p>○理念の共有と日々の取り組み</p> <p>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる</p>	<p>玄関、事務所、休憩室に掲示し常に目につく様にし、実践している エプロンにもすり込んでいる様に笑顔で尊厳を重視した対応に心掛けている スタッフ会議、ミーティングでも話し合い浸透する様にしている</p>	
3	<p>○家族や地域への理念の浸透</p> <p>事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる</p>	<p>散歩や行事に参加する事でホームの様子を理解していただいている ホーム便りを年2回発行し、ホームでの生活ぶりなども知っていただいている</p>	
4	<p>○隣近所とのつきあい</p> <p>管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている</p>	<p>散歩の時に隣近所の方や畑仕事をしている方に声を掛けている時は野菜を貰って帰って来ている 玄関には椅子、テーブルが設置されており、散歩の途中必ず休んでいかれる 御夫婦や犬の散歩で立ち寄って下さる 娘さんがいらっしゃいます</p>	
5	<p>○地域とのつきあい</p> <p>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている</p>	<p>地域の自治会連合会の方々を通じ、老人の日、成人式の日にはケーキを届けて下さり、地域のふるさと祭りにも参加させていただき楽しい一時を過ごさせていただきました 19年度は「自治会の行事に声を掛ける」と嬉しい言葉もいただいております</p>	

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	○事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	町内の集会に出席し、ホームの概要を説明したり、役員と共に一人暮らしの方の話し相手や食事の世話を行いました		
7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	年に1回評実施していただく事で前向きに取り組事が出来、指摘された項目については改善を計り具体的に取り組んでおります		
8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進委員会を発足した事で他の事業所の方との交流も図れ、いろんな悩みや取り組みなども知る事が出来、意見交流の場所としても参考になり勉強になっております	○	会議での参考意見を聞いているだけでなく、いい事は実践する様な取り組みをしていきたいです
9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市役所の生活福祉の方が定期的に巡回に来苑されたり「こちらに来たので」と寄って入居者と交流の場を作って下さったり、自治会の来苑も有りますし、民生委員の方が月1回訪問され情報をいただいたり、社協の方が入居者の様子を気に掛けて下さったりと、地域の方の来苑が多く感謝しております		
10	○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	権利擁護、青年後見制度については資料にして学ぶ機会を持っております 現在は対象の方が見えません		
11	○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	「高齢者虐待について」の研修を受講し、スタッフ会議で報告しホーム内で虐待が見過ごされていないか常にスタッフで話し合っております	○	虐待はありませんが、身体的な虐待のみでなく広い範囲での虐待についても勉強し、話し合う機会をどんどん作って行きたいです

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>			
12	○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約時、入居者様や家族の不安を軽減する為にも説明や見学をしていただき「分からない事があったらいつでもTEL下さい 24時間スタッフがおりますから」と説明しております	
13	○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	利用者様の不満はスタッフに話して下さる方がほとんどですが、中には言えなくて家族から聞く事もありますので改善に向けて直ちに対応しております 苦情はホームの向上に繋がりますので、言いやすい環境作りの努力を行っております	
14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	月次報告で身体状況、入浴、排泄、食事、介護計画、その他の連絡事項等を記入し、金銭出納も報告させていただいております	○ 月次報告の中にその月の出来事や入居者様のスナップも同封したらいいのではと思っています
15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	玄関にご意見箱を設置しており、あった場合は直ちに対応、原因究明し改善の努力を行います 面会時、ケアプラン等「利用者様の苦情はホームの向上に繋がりますので何でもおっしゃって下さい」と常に声を掛けている	
16	○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	職員の意見や提案は「失敗を恐れず取り組んで欲しい」と前向きな意見を反映出来る雰囲気作りに努めております	○ 前向きなスタッフばかりなので、今後も意見や提案を反映できるよう努めてまいります
17	○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	毎月勤務表を組んでいるが、その日の利用者様の状況に応じて勤務の調整は運営者又は、管理者の判断で調整を行っています	
18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	運営者が職員の個々の意見に耳を傾け離職者が最小限に抑える努力をしてみえます	

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>			
19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	研修を受ける機会を持っている ホームから消防署の方のAEDの対応方法PTによる入居者の対応方法等の研修を受けております 専門職の免許保持者によるトレーニングは日々進めております	○ 日々勉強だと思いますので、前向きに取り組んで行くことを進めて行きたいです
20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	推進会議による他のホーム見学や職員の個人的紹介で見学に出掛け交流を計ったりしてホームの質の向上に取り組みました	
21	○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	職員旅行、忘年会、食事会の実施 休憩室、休憩時間の確保等 誕生日には経営者より花のプレゼントがあります	
22	○向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	運営者は各自の意見を取り入れ勤務状況を把握し、働きやすい環境作りに努めてみえます スタッフ会議なども活発な意見交換も見られ、向上心を持ったスタッフが多くいます	
<b>II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>			
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>			
23	○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	事前面談にて聞き取りを行っています	
24	○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	自宅へ伺い事前面談にて聞き取りを行っています	

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
25	○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	相談を受けた内容にもよるが直ぐ対応しています		
26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	事前面談の時話し合い本人家族の希望に添える様な対応をしています		
27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	食事、おやつ時以外も本人とコミュニケーションを取れる様な時間を作っている 又、人生の先輩として本人からの学ぶ事がすごく多いです		
28	○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	本人の喜びも悲しみも共有し家族と共に支えて行く努力をスタッフ一同惜しまないつもりです		
29	○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	本人の生活史を参考し、本人や家族が希望される事に添う様支援しております		
30	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	入居前から親しい方が1週間に1回程度の訪問をされ、ドライブ・喫茶店へと出掛けられる事が多いです		
31	○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	自然にいい関係が出来ている 入居間もない方には、スタッフが中に入り関わりを多くもっていただく様努めている		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
32	○関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	退去された方には、TELを掛けて近況をお聞きしたり、医療的処置が必要になり転院された方にはお見舞いに出掛けたりと継続的な関わりは持ちたいと思っています 又、「こちらに来たので寄りました」とホームへ尋ねて下さる方もあります		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>				
1. 一人ひとりの把握				
33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	本人の意向に添う様にお話を傾聴し対応する様に努めております		
34	○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	事前面談時なるべく多くの情報を得て、それを反映出来るサービスに努めております		
35	○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	申し送りを蜜にし、スタッフ同志声を掛け合って本人の状態を把握しております		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し				
36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	十分なアセスメント収集を行い本人、家族、スタッフとで意見を出し合いケアに反映出来る様計画を行っております		
37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	緊急時、レベル低下時、受動後等は家族や主治医の指示を受け現状に即した計画を作成しております		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
38	○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	介護日誌、介護記録で情報を共有しケアに活かしています		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>				
39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	本人や家族の要望に応じて、その時々々の対応を心がけております		
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>				
40	○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	消防署の方による避難訓練、社協の方の個別面談、民生委員の方の月1回の情報収集、ボランティアの方による援助を受けながら支援しております		
41	○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	他のケアマネジャーによる介護更新や情報収集、他のサービスの利用の仕方等を本人の必要に応じて教えていただき支援に活かしております		
42	○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	包括支援センターがホームから近い事も有り訪問し、連携を図っております		
43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	月1回の往診を受け必要時掛かりつけ医を受診し適切な指示を受けております 又、入居前のかかりつけ医を希望される方は希望に添った対応をしております		



項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
44	<p>○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している</p>	掛かりつけ医、協力HPと総合的に診ていただいております	
45	<p>○看護職との協働</p> <p>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている</p>	訪問ナースが週に1回来苑され入居者様の健康管理をしていただきアドバイスを受けている ホームにもナースが勤務している	
46	<p>○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p>	入居者様が入院された時は、毎日お見舞いに行き、洗濯物の管理本人の環境変化で認知症が進まないよう、声掛け、話を傾聴しております 病院の医者、ナースからも経過説明を随時受け、家族の方にも連絡を入れております	
47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	1名の方が終末期に向けた介護をしております かかりつけ医からの告知後、Dr、家族、スタッフと何回となく話し合い、自然に延命治療は受けない方針となり、本人の好きなように、穏やかに過ごして頂ける援助を行い、苦痛を訴えた時は対症療法を行うと言う話し合いが何回もされており、家族の面会も受け入れながらいかに苦痛なく穏やかに過ごして頂けるかを日々話し合い、ケアさせて頂いております	○ 今後入居者様の高齢化が進む中で、週末期に向けたケアをいかに取り組むか、スタッフが関る事で勉強していきたいと思っております
48	<p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>	現時点で終末期医療の方は見えませんが、今後重度化する可能性のある方に関しては急変時の対応マニュアルは介護記録に添付してあります	
49	<p>○住み替え時の協働によるダメージの防止</p> <p>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている</p>	家族の方とよく話し合い、環境の変化によるダメージを少しでも軽減する努力は惜しみません	

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>			
1. その人らしい暮らしの支援			
(1)一人ひとりの尊重			
50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	一人ひとりに尊厳を持って接し、失礼のない様スタッフ会議や申し送り等で個別ケアの情報収集を行っております	
51	○利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	本人の意志を尊重し納得される対応を心掛けております	
52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	朝、本人の体調と天候に合わせてその日のスケジュールを決めている 本人の希望も受け入れています	
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
53	○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	朝はもちろんの事、入浴後、就寝前洗面所に立ち、頭髪にスプレーし整容される方がみえます 姪の方が美容師様でカットをして頂いている方もみえます 入居前の行きつけの美容室を希望される方もみえます ホームにも美容室の方に来て頂いております	
54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	食事の楽しみを感じて頂き、準備、盛り付けと出来る範囲で関わっております 献立も本人の好みを取り入れて料理を作っております 煮物、味付、切り方等順序良く手早くくださる方がみえ、スタッフが教えて頂き勉強になっています	
55	○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのもを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	飲み物は本人の希望に添った物を飲んでいただき、おやつも一緒に買い物に行き選んでいただくことが多いです 残念ながらアルコールに関しては、年間行事(花見・夏祭り等)誕生会の時など本人が希望されればたしなんでいただいております	

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
56	○気持よい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	本人の気分、感情の落ち着いている時にトイレ誘導し、少しでも失敗やおむつの使用を減らす様に努めております 排泄表も使用しております		
57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	1週間に2回、入浴を楽しんで頂いております 希望があれば随時入浴して頂ける体制になっております シャワーチェアも設置しております 白癬の方や血流障害の方の足浴も毎日行っております		
58	○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	本人のペースに合わせています 気持ちよく入眠して頂けるよう、寝る前に生姜湯を飲まれる方がおり、体が温まって安眠出来ると好評です		
<b>(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>				
59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	カーテンの開閉、カレンダーめくり、洗濯物干し、テーブル拭き、コーヒー茶碗の片付けなど、自分の役割を持って頂いています 裁縫が得意で他の入居者の繕い物をして下さったり、雑巾を縫ってくださる方もいらっしゃいます 気晴らしに買物へ行きたいと言う方もみえます		
60	○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	お金の管理は事務で行っているが、希望時、外出時は使える様支援しております		
61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	買物、美容室、床屋さん等一人ひとりの希望に添って外出出来るよう支援しております		
62	○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	月1回程度の喫茶店へ歩いて出かけたり、花見、紅葉見学も年間行事として計画実行しております 入居前からの集会に友人が誘って下さり参加されています 家族の方と外出・外泊いつでもOKです		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
63	○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	電話を掛けたいと希望されれば、いつでも受け付けております 昔の同僚の方との手紙のやり取りをされている方が有ります 面会にもみえました		
64	○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	入居時面会は365日、24時間いつでもOKですと説明してあります 入居前のケアハウスの友人が時々訪問し談笑されていることがあります		
<b>(4)安心と安全を支える支援</b>				
65	○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	研修を受け身体拘束ゼロを目指し取り組んでおります 身体拘束対象者はゼロです		
66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	玄関、フロア入り口にチャイムが付いている		
67	○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	昼間スタッフ間の声掛けで所在確認し、夜間は2時間起きの巡視で把握しております 身体状況により30分～1時間おきの巡視も行っております		
68	○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	一人ひとりの状態に合わせた対応をしております 収集癖があり、トイレトペーパー、新聞、広告紙、歯磨き粉等居室へ持ち込まれる方がみえますので、居室にたくさんになると本人に説明して、お預かりするようにしています 歯磨き粉は届かないところに保管し、本人には声かけしチューブをつけてさしあげ、口腔ケアをしていただいております		
69	○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	一人ひとりの身体状況を把握し、ケアに付いてスタッフ会議申し送り等で話し合い事故防止に取り組んでおります 転倒防止、危険を察知する為、離床センサーが2台稼働しております		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
70	○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	一人ひとりの身体状況を把握し、初期対応の方法をスタッフ会議、申し送り等で行っています		
71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	防災訓練を今年も予定しております 自治会の方からもどんな人が入居され、災害時の対応はどうすればいいかと言う話が出て、今年の防災訓練には参加の方向で進めますと有りがたい意見を頂いております		
72	○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている	掛かりつけ医に今後起こり得るリスクについての指示を受け、面接時ケアプランの話合い時説明させて頂いております		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援				
73	○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	バイタルチェック時、体調の変化はないかチェックし異常があれば看護師に報告し指示を受けております		
74	○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	介護記録に内服役の内容も添付し、出来る様にしてあります 配薬の仕方も各フロアに掲示し細心の注意を払っております		
75	○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	食物繊維の多い食べ物や散歩、パワーランナー、体操等で体を動かして頂く支援を行っております		
76	○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	口腔状態に応じ声掛け、介助を行っております		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	一人ひとりの状態に合わせた食事形態を実施し水分量も必要に応じてペットボトルで管理させて頂いております Drの指示で刻み食、トロミン使用の方がみえます 嚥下力低下防止の為、嚥下体操を行っております		
78	○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	感染症の研修を受け、感染症マニュアル対策は行っております		
79	○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	毎日台所、調理用具の衛生管理を行い、買い出しも1週間3回以上は行き、新鮮で安心して食べられる食材を購入しております		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1)居心地のよい環境づくり				
80	○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	玄関前に、椅子、テーブルを設置し、散歩時休憩して頂けるスペースを設けています 毎日散歩の途中に休憩していかれる近隣の御夫婦が見えます		
81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	北側に面する壁が全面ガラス張りになっており車が往来する様子や景色を眺めることで、外部と遮断された雰囲気にならない 又、誰もが集まりやすい位置にリビングが設けてある リビングから見えやすい位置に花を植え、昨年の夏は朝顔も植えて、花のある生活を楽しみました		
82	○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	談話室を設け、常に入居者同士のコミュニケーションが取れる様にしてあります 又、お気に入りのソファや椅子も有り、ソファに座って外の車の往来をゆったり眺めている姿も見られます		

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	使い慣れた家具を持ち込んで頂き、ホームでの生活に違和感のないよう心掛けております		
84	○換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のおよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	各居室に換気、冷暖房設備が有り、常に調整している温度計も設置されております 天気のいい日は窓を開放し空気の入替えも行ってます		
<b>(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり</b>				
85	○身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	バリアフリー対策が取っており、玄関、床は滑り止め対応、トイレ、浴室、廊下には手摺りが設置してあります		
86	○わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	トイレ使用中の名札が設置してあります		
87	○建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	玄関側、南側の芝生には、椅子、テーブルが設置してあり、天気のいい日は、おやつや昼食を外で楽しんでおります		

V. サービスの成果に関する項目		最も近い選択肢の左欄に○をつけてください。	
項 目			
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○	①ほぼ全ての利用者の
			②利用者の2/3くらいの
			③利用者の1/3くらいの
			④ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある
			②数日に1回程度ある
			③たまにある
			④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
94	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	①ほぼ全ての家族と
			②家族の2/3くらいと
			③家族の1/3くらいと
			④ほとんどできていない



項 目		最も近い選択肢の左欄に○をつけてください。	
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○	①ほぼ毎日のように
			②数日に1回程度
			③たまに
			④ほとんどない
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	○	①大いに増えている
			②少しずつ増えている
			③あまり増えていない
			④全くいない
98	職員は、生き生きと働いている	○	①ほぼ全ての職員が
			②職員の2/3くらいが
			③職員の1/3くらいが
			④ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の2/3くらいが
			③利用者の1/3くらいが
			④ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	①ほぼ全ての家族等が
			②家族等の2/3くらいが
			③家族等の1/3くらいが
			④ほとんどできていない

**【特に力を入れている点・アピールしたい点】**

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

ホームの特徴は、その人らしく尊厳を持って接し、笑顔のあるくらし「あなたの笑顔が見たいから」を理念に掲げ日々努力しております  
 又、散歩と手作りの食事が売りで有り、天気が悪くない限り、散歩に出掛け地域の方との交流を深め、時には野菜を頂いて帰ってまいります  
 手作りの食事も主婦歴の長いスタッフが多いので、旬の食材を手作りで温かい物は温かく、冷たいものは冷やして召し上がって頂き、利用者様も楽しみにされている  
 食卓を美味しくゆったりと食べて頂ける様、バックミュージックも流して食べて頂いております  
 ホームが第2の生活の場としてゆったりと穏やかに過ごしていただけるよう援助させていただきます